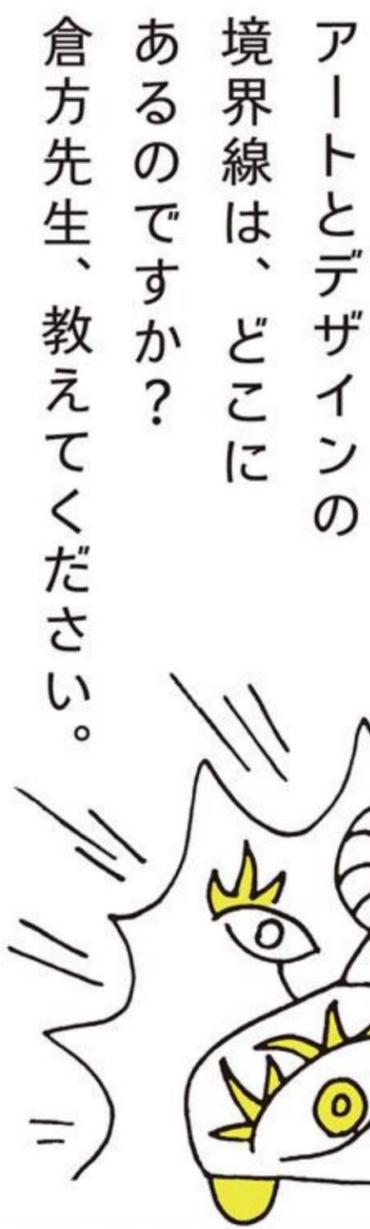


デザインは、
爆発しては
いけません。



アートとデザインの
境界線は、どこに
あるのですか？

倉方先生、教えてください。

「芸術は爆発だ！」

あの岡本太郎氏の有名な言葉です。

このひと言は、アートの本質を見事に突いています。
しかし、デザインの場合は爆発してはいけません。

デザインは、見た目の色やカタチがすべてではなく、
自己表現でもありません。

その本質は、世の中の問題を解決することにあるのです。

私が製品化に関わったプロダクトでいえば、

※ポラーアイスという製氷器があります。

これは流氷に乗った白クマや

ペンギンの形をした氷がつくれるもの。

グラスの中でゆっくりと溶けていくようすは、

地球温暖化を警告しているのです。

すぐれたデザインは、美しさや使い勝手に加えて、

人や社会、環境へのメッセージを含んでいます。

そういうものが増えていくと、ライフスタイルも

暮らしも世の中も美しくなるはず。

だから、多くの人に広く

デザインという視点を持ってほしいのです。

※倉方先生のモノづくりについて知りたい方はコチラ
<http://www.monos.co.jp/>

芸術学科
教授 倉方雅行



和光3分大学

現代人間学部

表現学部

経済経営学部

小田急線鶴川駅から

徒歩約15分

<http://www.wako.ac.jp/>

ひとりを光らせる

和光大学